

第2部

基本構想

第4章 田子町のめざす姿

第1節 田子町の将来像

第2節 基本目標と方針



TAPUCOPIA
The New Movement

第1節 田子町の将来像

田子町が目指すまちづくりは、いつの時代にもたくましく生きていく知恵と創造力を養い、実践と協調性によって、新しいふるさとを築き、町民憲章の精神を計画に生かし、進められてきました。

これからまちづくりは、先人から受け継いだ無限の可能性を秘めた田子町ならではの恵まれた豊かな自然と歴史・文化・人財^(※)など多くの地域資源を掘り起こし、田子町に魅力を感じ、住みたい、住み続けたいと思うまちをつくることです。

また、これから直面する人口減少・少子高齢化社会など厳しい状況に立ち向かっていくためには、町民一人ひとりの知恵と想いを結集し、町民と行政の協働により、次世代へ引き継ぐ強い力と行動をおこすことが今を生きる私たちが果たすべき重要な役割です。

第6次田子町総合計画は、これまでの総合計画を引き継ぎつつ、新たな視点にたち、町の将来のあり方、それを創りだすもの、考え方と行動、一人ひとりの自主的・積極的な姿勢といった一見、形として外から見えないソフトな活動を中心とした町の将来へ向けてたくましく歩むことのできるよう、あらゆる分野に関連する「人づくり」に着目し、まちづくりを進めていきます。

このようなことから、私たちが目指す将来の田子町の姿を、



【用語説明】

(※) 人財:「人は田子町にとって『財(たから)』である」という基本的考え方から、「人材」を「人財」と表しています。

第2節 基本目標と方針

当町の将来像の実現に向けては、町民と行政との連携・協働による取り組みのもと、あらゆる分野の様々な施策を総合的かつ計画的に展開していくことが必要です。

そこで、次の5つをまちづくりの基本目標として定め、それぞれの基本的な方向性を示します。

1. 共に学び夢と絆を育むまちへ
2. 助け合い、支え合う。一生涯幸せなまちへ
3. 魅力ある「田子育ち」の産業を目指すまちへ
4. 人と自然にやさしくみんなが住み続けたいまちへ
5. 希望にあふれる協働のまちへ

教育文化分野

基本目標	学校・家庭・地域が連携して子どもの心豊かで確かな学力と健やかな成長を育み、郷土の自然・歴史・文化・人財を再評価し、地域資源を活かしながら様々な交流を通じて “ 共に学び夢と絆を育むまち ”を目指します。
基本方針	<ul style="list-style-type: none">● 確かな学力と豊かな人間性を育むことができるよう、学校教育及び社会教育の充実を図ります。● いきいきとスポーツに親しみ、楽しむことができるよう、関係機関・団体などと連携しながら、それぞれの目的に応じたスポーツ活動を支える環境の整備により、スポーツの振興を図ります。● 先人たちにより培われてきた伝統文化の伝承と、町民の多種多様な文化活動の促進や新たな文化芸術活動の輪を広げ、文化の継承と創造を図ります。● 多様な文化との出会いを通じて、町民が国際社会に対する理解を深めることができるよう、更なる国際交流の推進を図ります。● 学校と地域が連携・協働する体制づくりや学びの場を核とした、学習活動を通じての絆を形成し、地域全体で子どもたちを育てます。
基本施策	<ol style="list-style-type: none">1. 自ら学び、考え、行動する力を育てます2. みんなで楽しめるスポーツと芸術文化の輪を広げます3. 世界にはばたくまちにします4. 笑顔あふれる仲間と学びの場をつくります

保健福祉分野

基本目標

家庭や地域のふれあいを基調としながら、家庭と地域、行政の役割を明らかにし、すべての町民が健康で安心して生きがいのある暮らしができるよう、保健・医療・福祉の総合的なサービスの充実を図り、田子らしい福祉を追求し

“助け合い、支え合う。一生涯幸せなまち”を目指します。

基本方針

- 次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つ社会を目指し、乳幼児期や学童期における子育て支援の充実を図ります。
- 生涯にわたって心身ともに健康で生きがいのある生活を送ることができるよう、町民の主体的な取り組みを促進しながら、地域の保健・医療機関などと連携し、保健・医療の充実を図ります。
- 地域住民や事業所等と連携し、地域における総合的な支援体制を整備するとともに、介護サービスの充実、高齢者・障害者の自立支援を図ります。

基本施策

1. 安心と喜びを感じる子育て家庭をつくります
2. 人生を楽しむために健康になります
3. 共に生きがいを持って暮らします



産業経済分野

基本目標

農林畜産業・商工業・観光などの振興にあわせ、生産・加工・流通・販売に係る産業の融合化や新たなビジネス機会を創出し、「人・もの・情報」の交流によって活性化を図り、他の地域とはひと味違った田子町ならではの

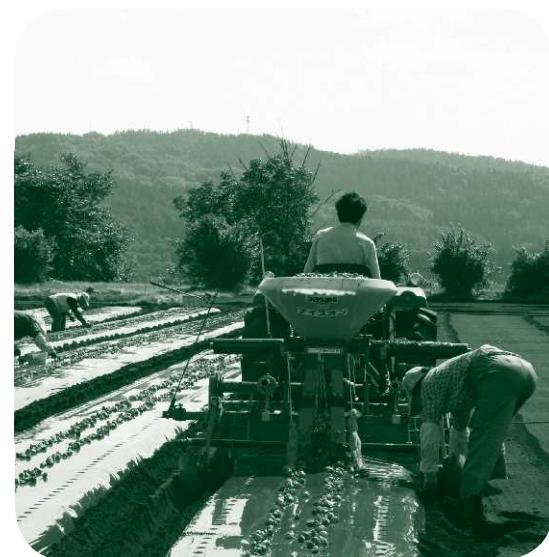
“魅力ある「田子育ち」の産業”を目指します。

基本方針

- 田子の気候風土を活かした安全・安心な農畜産物の生産を促進し、高付加価値化を図り、競争力ある農産物を生産することにより、農業所得の向上を目指します。
- 土づくりを基本とした持続できる農業の確立と意欲ある担い手の確保に努めるとともに、農業情報の共有化や流通・販売機能の充実を図ります。
- 林道・作業道の開設と森林の保育・間伐を促進し、林業の生産基盤の整備、及び担い手の育成を進めます。
- 資源として大きな可能性を有する森林の複合的な利活用と最新技術の導入を推進し、環境にやさしく持続可能な循環型産業の創出を目指します。
- 豊かで地域と調和した循環型農業を推進し、活力ある畜産業の振興を図るとともに、後継者及び新規就農者が就農しやすいよう、担い手の育成を進めます。
- 新たな賑わいを生み出すよう、当町の特産品を活かした商品開発を推進するとともに、新たな担い手やリーダーの育成に努め、雇用の場を創出します。
- 既存の観光・交流資源の一層の活用と伝統芸能などを活用した新たな観光振興を図るとともに、観光施設の整備や情報の充実など、当町の魅力を活かした観光づくりを進めます。

基本施策

1. 競争力のある農業を目指します
2. 自然環境を活かす森林をつくります
3. 持続可能な畜産業を育てます
4. 新たなにぎわいを生み出します
5. 愛される観光地づくりを目指します



生活環境分野

基本目標

先人から受け継がれた豊かな自然環境を守り、更に育て、生活の中に活かしていくため、自然との調和の中で便利で安全な生活環境を整備し、ふれあいの進む社会環境や快適で潤いのある居住環境をつくり、誇りある田舎を創造し

“人と自然にやさしくみんなが住み続けたいまち”を目指します。

基本方針

- 豊かな自然環境を維持するため、町民、事業者、行政が連携・協働して環境美化活動などに取り組みます。
- 人口減少が急速に進むことが予想される中、定住人口の増加を図るため、生活スタイルに合わせた独自性の強い取り組み展開を図るとともに、町民ニーズに対応した住環境や道路網の整備、町民生活に必要な交通手段の確保を図ります。
- きれいな水を守り、快適で潤いのある環境づくりのため、上水道の整備や合併処理浄化槽の設置などを進め、町民が良好な生活環境を享受できるように努めます。
- 安心して日常生活を送ることのできるよう、自助・共助・公助の連携のもと、減災・防災体制の充実と防犯・交通安全対策の充実を図ります。

基本施策

1. きれいなまちにします
2. 住みよい快適なまちにします
3. 安心して暮らせるまちにします



行財政分野

基本目標

魅力ある個性豊かな田子の地域社会を実現するため、行政の持つ情報を積極的に公開し、多くの町民の参加によって、開かれた行政の展開に努め、町民と行政の協働により町民主役のまちづくりを進め、人と情報が集まる賑わいと活力に満ちた

“希望にあふれる協働のまち”を目指します。

基本方針

- 社会経済情勢の変化や多様化する町民のニーズに対応するため、行財政改革を推進するとともに、職員の意識改革と資質の向上に努め、行財政運営の効率化や高度化を図ります。
- 地域住民や利用者などの意見を反映しながら、個々の施設のあり方や管理運営を見直し、時間や空間の制約を越えた新たな町民サービスの提供と町民参画と官民協働の新しいコミュニケーションの場を形成します。
- 活力ある地域社会を築くため、各種団体の育成や活動を促進し、地域における参加・連帯意識の醸成に努めるとともに、町民が主体的に取り組めるよう、地域リーダーの育成を進めます。
- 男女共同参画に関する啓発活動や学習機会の提供を図るとともに、女性の社会参画の促進を図ります。
- 町の政策や町民生活に関連する情報を積極的に町民に提供することにより、信頼・対話・ふれあいを大切にした、町民と行政の連携・協働によるまちづくりを進めます。

基本施策

1. 開かれた行政運営を目指します
2. 未来を見据えた財政運営を目指します
3. 新たなコミュニティをつくります
4. 思いやりの気持ちを育みます
5. ニーズに合わせた情報のやりとりを進めます

